

広報

SHOBARA the public information magazine

しょうばら

9

2016/September
No.138

美しく輝く 里山共生都市

おめでとう！

金藤理絵選手



山内町出身の水泳選手・金藤理絵さん（Jaked）が、リオデジャネイロオリンピック競泳女子200メートル平泳ぎに出場し、8月12日の決勝で金メダルを獲得しました！庄原市民会館と山内小学校で行われたパブリックビューイングでは、多くの市民が応援しました。（関連記事4ページ・写真：フォート・キシモト）



とちぎ あきひろ
朽木 章浩さん(東城町)

美容師。美容院 Hair Design Totti を営む。東城町出身。31 歳。福山の高校を卒業後、東京の美容専門学校で学び、25 歳までは東京、27 歳までは福山の美容院に勤めた。4 年前に東城の祖母の店を改装し独立。妻の良枝さん(写真右)と長女の彩美ちゃん(写真中)の3人暮らし。



1人でシャンプーからスタイリングまで全てを施術します



章浩さんお気に入りのシャンプー台からの景色(本人撮影)

しょうばら びと

庄原市内の
かがやくひとを
紹介します

vol.15

等身大の暮らし

環境の良い東城
中学校まで東城で過ごした朽木章浩さんは、福山市の高校を卒業後、美容師を志して東京都内の美容専門学校に進みました。卒業後は都内の美容院に勤め、25歳の時に福山市の美容院に移りました。27歳になって独立するに当たり、福山市内で開業しようと当初は考えていましたが、東城で曾祖母、祖母と代々営んでいた食料品店を改装し、美容院を開業しました。

「東城の市街地には生活に必要な施設が集まっていますし、インターネットもあるのであまり不便を感じません。大変なのは、昨年生まれた長女が高熱を出した時などに、庄原や三次の総合病院に行かなくてはいけない事です」と章浩さんは現在の生活を話します。福山の美容院で知り合い、独立後に結婚した妻の良枝さんは「東城に初めて来た時は、車から降りた瞬間に、都会に比べて空気が良いと感じました。野菜や水もおいしく、人間らしい喜びを味わえる環境が良いところです」と東城の印象を語ります。

扱いやすさという優しさ
独立から4年が経ち、固定客も多く、お客さんとの信頼関係も築きました。薬剤やカットなど全てにこだわっている章浩さんが中でもこだわっているのは、カットされた本人が扱いやすいスタイリングです。妻の良枝さんは「その時のスタイリングだけでなく、お客さまの日常の扱いやすさや、その後の状態も見据えて考えているところが、主人の優しさだと感じています」と話します。章浩さんは「人間力や技術力に磨きをかけ、ベストかつシンプルな方法で再現性の高い髪形を提供し、来店した方に『うまい!』と思っただけの店を目指します」と、穏やかな笑顔で目標を語りました。

成羽川のせせらぎが聞こえる美容院で、今日も美人が生まれています。



●東城ファイターズスポーツ少年団

東城ファイターズスポーツ少年団は、地域の方々に支えていただきながら16人の団員で活動しています。8月の広島県大会では、日頃の練習の成果を発揮し、庄原市の少年野球チーム史上初の優勝を果たしました。「大きな声を出し、最後まであきらめず全力プレーのできるチーム」を目指し、出場権を獲得した11月の中国大会でも「優勝」を目標に週3回の練習を頑張っています。野球を通して、いろいろな体験と一緒に楽しみましょう。男女問わず団員を募集していますので気軽に声をかけてください。

【連絡先】
保護者会長
入江敏夫
☎08477-2-3458



まちづくりを進める市民活動登録団体 をご紹介します!

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



東新会
(平成28年度まちづくり功労者国土交通大臣表彰)

活動 町並みの景観整備や国登録有形文化財の保存・活用

内容 東新会は設立以降25年間にわたり、城下町として栄えた歴史的な町並みが残る東城市街地で、町並みの景観整備や修景活動、国登録有形文化財の建物の保存や活用をし、地域住民と協働して魅力ある町並みづくりを目指す活動を行っています。本年度は、本年2月に国登録有形文化財に登録された「ヤマモトロックマシン旧自治寮建物群」を拠点に公開イベントなどを開催し、地域コミュニティの再生事業に取り組んでいます。活動に興味のある方はお気軽にお問い合わせいただき、ぜひサポーターとして活動に参画ください。

【問い合わせ】
事務所: 庄原市東城町川東1161-18
☎08477-2-4544 (檜原)
Eメール: kuukan-ssk@mx41.tiki.ne.jp
ホームページ: http://ww41.tiki.ne.jp/~kuukan-ssk/
ヤマモトロックマシン自治寮活用プロジェクト: http://matidukuri.holy.jp/

市民活動団体登録をしませんか?

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、企画振興課自治振興係 (☎0824-73-1209) まで。

- 2 市民のページ
- 4 特集
おめでとう金藤理絵選手!
- 8 庄原市国保の医療費の状況
- 9 庄原市自治振興区活動促進補助金
- 10 子育て通信あそびっ子
- 11 母子保健だより
／安心安全な毎日のために
- 12 しょうばら夏祭り
- 14 市政トピックス
- 18 カメラレポート
- 20 健康広場
- 21 お知らせ

なごみま☆ ロジヨット

入江 いりえ
H27年6月12日生まれ
杏南ちゃん(東城町)

父母より: いつもかわい
い笑顔をありがとう!
元気で優しい子に育っ
てね。

高橋 たかはし
H27年11月11日生まれ
那心ちゃん(東城町)

父母より: 目が合うと
ニコリ笑顔の那心ち
ゃん。たくさん食べて
大きくなってね。

お子さんの写真を 載せてみませんか?

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データ可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、行政管理課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。



1_山内小学校の会場では家族も決勝を見守りました。 2・3_庄原市民会館の会場では金メダル獲得後の金藤選手のインタビューを見て思わず涙ぐむ人も。 4_会場内には市内全小・中学校の児童・生徒からの応援メッセージが印刷された横断幕が飾られました。 5_金藤選手の同級生の皆さん。右から吉川愛里さん、谷岡英子さん、前藤有未さん、柳田麻乃さん。 6_巨大なクラッカーで金メダルを祝いました。 7_1着でのゴールに会場が沸きました。



また、中学校のときの同級生の柳田麻乃さん（板橋町）も一緒に応援にかけつけており、「金藤さんが金メダルを取ってうれしいです。庄原市の誇りだと思っと思っています。おめでとうございませう。そしてお疲れさまでした。すばらしい瞬間に応援できて幸せでした」と一緒に喜んでいました。

パブリックビューイングで分かち合った感動

市では、庄原市民会館で、8月11日の予選と準決勝、8月12日の決勝のパブリックビューイングを開催し、金藤選手の活躍を祈りながら、応援グッズを手にし、地域の皆さんと一緒に声援を送りました。

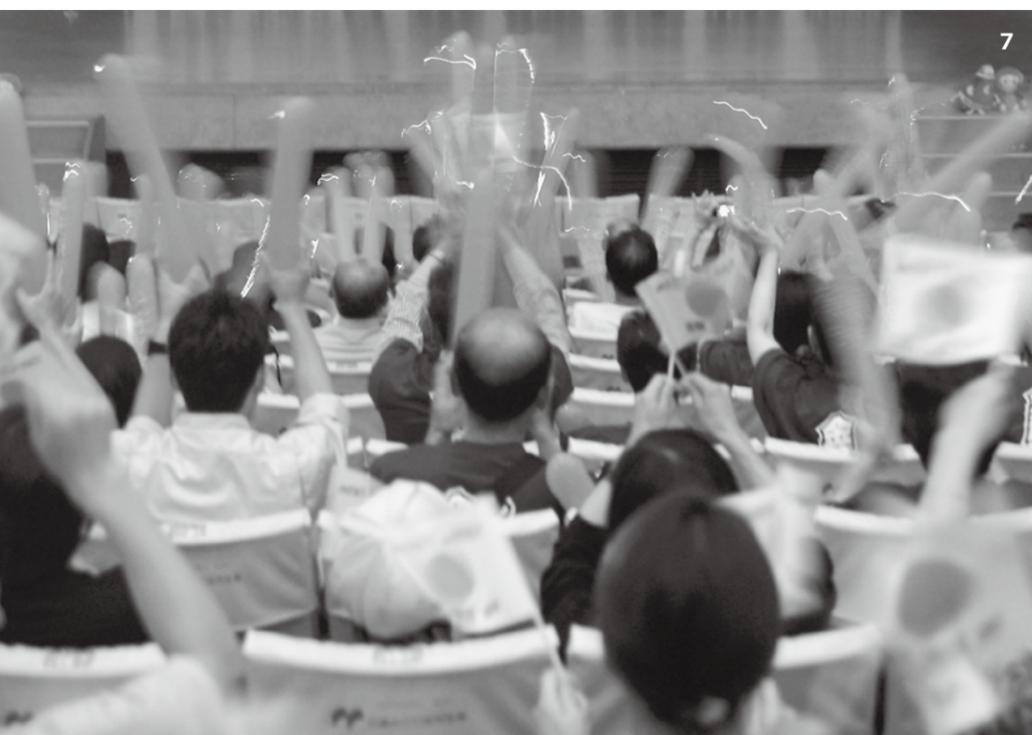
庄原市民会館の会場には、金藤選手が中学校や高等学校のときの同級生の吉川愛里さん（新庄町）もかけつけており、「レース中はどきどきして見えていました。金メダルを取った瞬間鳥肌が立ちました。まずはお疲れさまでしたと言っただけです。今まで頑張ってきた分しっかりと休んでね」と金メダルを獲得した金藤選手をねぎらいました。

金メダルおめでとう！

金藤理絵選手！



8月12日、山内町出身の金藤理絵選手（Jaked）が、リオデジャネイロオリンピック競泳女子200メートル平泳ぎに出場し、2分20秒30で金メダルを獲得しました。つらい時期もありましたが、努力で乗り越えた金藤選手。本当におめでとうございます。（写真：2016年日本水泳選手権、写真提供：Jaked）



自治振興区が実施する地域課題の解決や、地域づくりなどを支援する「庄原市自治振興区活動促進補助金」の本年度採択事業が審査会による審査を経て決定しました。6振興区6事業が採択となり、地域の特徴を生かした事業展開が期待されます。

この事業は、地域の将来像や課題解決に向けた取り組みなどをまとめた「地域振興計画」に基づき、自治振興区の皆さんが創意工夫して実施するものです。

庄原市自治振興区活動促進補助金事業

本年度は6事業を採択

企画振興課自治振興係 ☎0824-73-1209

◆平成28年度庄原市自治振興区活動促進補助金採択事業一覧◆

地域	振興区	事業名	事業内容	補助金交付決定額
庄原	庄原	戸郷川憩いの場づくり事業	戸郷川土手周辺に桜を植樹するとともに、環境美化活動や地域住民の交流イベントを実施することにより地域の活性化につなげる。	774,000円
	北	地域振興対策事業	野菜乾燥機などを購入して、乾燥野菜づくりの推進・販売を実施することにより、加工グループの育成および農地の保全・活用につなげる。	141,000円
東城	小奴可の里	小奴可の里やさしい施設づくり事業	小奴可自治振興センターに舞台幕と移動可能な音響装置を購入する。音響装置は屋外に持ち出して使用することができるため、新たな事業の企画が可能となり、コミュニティ活動の活性化につなげる。	1,026,000円
	久代	福寿草案内看板整備事業	福寿草の写真付先行案内看板2枚を設置する。また、その周辺道路に設置するのぼり旗を購入し、福寿草自生地のPRと誘客を促進する。	200,000円
口和	口和	向泉田楽継承事業	市の無形文化財である向泉の田楽を広く周知し、後継者を育て伝統文化の継承を図るため、購入後45年が経過し、劣化している衣装類を更新する。	735,000円
高野	上高	上高自治振興区和南原地区葬儀備品等整備事業	地域課題となっている葬儀環境の利便性向上のため和南原コミュニティセンターへ椅子、エアコン、投光器、こたつセットなどを購入する。	1,626,000円
補助金交付決定額合計				4,502,000円



例 口和自治振興区「口和地域防災マップ作成事業」

口和自治振興区では、安心安全な地域を目指して、平成26年度に自治会ごとの防災マップを作成。昨年度は、さらに地域ごとに分割した防災マップの印刷や、屋外放送器具を購入するために補助金が活用されました。

防災マップは全世帯に配布され、お互いの地域の危険箇所の再認識や災害の啓発につながりました。今後は、この防災マップを基本に、災害に関する啓発や自治会ごとの自主防災組織の設立に向けて取り組み、災害避難訓練や防災教室など屋外での防災に関する事業が実施される予定です。

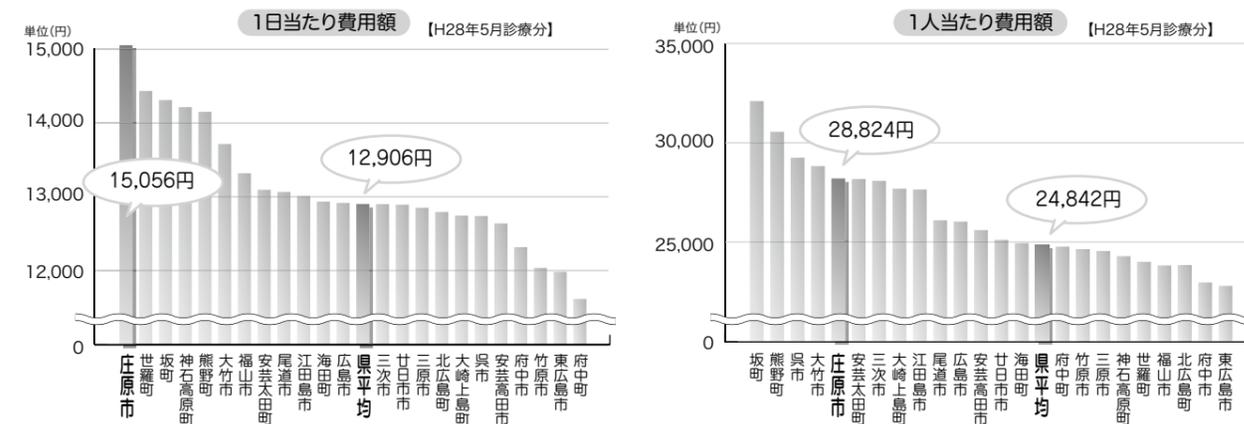
みんなの庄原市国保「庄原市国保の医療費の状況」

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

こんにちは! 庄原市のみなさんの健康を守るショーショー鳥と腹ハッチーです。今回、庄原市国保の医療費についてお伝えします。



- ① ハッチー、庄原市国保の医療費が高くて聞くけど、どのくらい高いか知ってる?
- ② うーん、話は聞いたことあるけど、どのくらい高いかよく知らないなー?
- ③ それでは県内の状況を下のグラフから見てみよう!



- ④ うわー! 庄原市は医療費が高いんだね
- ⑤ そうなんだ…。2つのグラフを見てのとおり、県内でも高い状況なんだ…。また左のグラフは、病気などが重症になっているかどうかの目安になるんだよ。そして忘れちゃいけないのが、病気やけがをしたときの医療費は、みんなの国保税で支えていること!
- ⑥ 医療費が増え続けると、みんなが負担する国保税も増えちゃうんだよね!? この医療費を下げるためには、どんなことに心掛けたいの?
- ⑦ 1つは、「健康でいること」。もう1つは「病気が重症にならないこと」が大切なんだよ。そのためには、年1回の健康診断や人間ドックで病気の早期発見・早期治療! 家族で声をかけあって、まずは健診に行くことが大事なんだよ。
- ⑧ 仕事や毎日の生活が忙しくても、重症になるとお金や生活がもっと大変…。一人一人が健康に気を付けて日頃から予防すれば、医療費の節約につながるね!

保育所・こども園・幼稚園に でかけてみませんか？

市内の保育所・認定こども園・幼稚園では、地域の子育て家庭の皆さんを対象に、園庭や施設開放を行っています。園庭で遊んだり、保育士などと話をしたりしませんか？どうぞお気軽にご利用ください。

- 対象** 就学前の子どもとその保護者
申し込み 申し込みは必ずしも必要ではありませんが、行事や感染症の流行などで利用できない日もありますので、各施設へ直接事前連絡をしてください。
持ち物 帽子・タオルなど

地域	施設名	所在地	電話番号	施設開放日
庄原	庄原保育所	三日市町24	0824-72-0317	月～金曜日 9時30分～11時30分 ※給食希望は3日前までに申し込みが必要です。
	敷信みのり保育所	板橋町2243	0824-72-0828	毎週水曜日 午前中
	三日市保育所	上原町1844-16	0824-72-3917	毎週水曜日 午前中
	庄原北保育所	川北町19-6	0824-72-2800	第1・第3水曜日 午前中
	七塚保育所	田原町10-7	0824-74-1039	毎週水曜日 午前中
	山内保育所	山内町774-3	0824-74-0400	第1・第3水曜日 午前中
	高保育所	高町2075-6	0824-72-2277	毎週水曜日 午前中
	峰田保育所	春田町13-2	0824-78-2814	第1・第3水曜日 午前中
	永末保育所	永末町37-1	0824-72-3517	毎週水曜日 午前中
庄原幼稚園	西本町一丁目4-28	0824-72-0144	毎週月曜日 10時～11時30分	
西城	西城保育所	西城町大佐753-2	0824-82-2931	月～金曜日 午前中
東城	東城保育所	東城町川東1343	08477-2-2070	月～土曜日
	八幡保育所	東城町森149-2	08477-4-0501	月～金曜日 午前中
	田森保育所	東城町栗田1707-3	08477-2-3674	月～金曜日 午前中
	小奴可こども園	東城町小奴可2530-1	08477-5-0031	月～土曜日 ※給食利用の場合は事前連絡が必要です。
口和	みどり園保育所	口和町湯木83-1	0824-87-2646	第3水曜日 午前中
	聖慈保育所	口和町大月463-1	0824-87-2624	月～土曜日(土曜日は午前のみ)
高野	高野保育所	高野町新市1289	0824-86-2027	月～土曜日(元新市保育所も可)
比和	比和保育所	比和町比和535-1	0824-85-2608	月～金曜日 9時～16時 土曜日 9時～11時30分
総領	総領保育所	総領町下領家71	0824-88-2701	毎週水曜日 午前中

※表に記載していない日時も対応できる場合があります。詳しくは各施設へ直接お問い合わせください。

第16回こどもまつり 開催日決定!!

とき 10月16日(日) 10時～14時
 ところ 国営備北丘陵公園北入口 エントランスセンター国兼
 問い合わせ 庄原市こどもまつり実行委員会
 (児童福祉課あんしん支援係内) ☎0824-73-0051



イラスト：庄原保育所園児



イラスト：比和保育所園児

母子保健 だより

『赤ちゃんと言葉』

保健医療課健康推進係 ☎0824・73・1255

赤ちゃんは言葉が話せない時期でもたくさん情報を吸収しています。まだ会話ができませんが、積極的に話しかけることがとても大切です。赤ちゃんをよく観察し、「言葉かけ」をすることで、赤ちゃんの脳の発達を促すだけでなく、母子の絆も深め、一緒にいる時間が楽しめるようになります。「言葉かけ」は、お母さんにとっても大切なことなのです。

オムツを換えるよ

気持ちがいいね

「言葉かけ」のためのヒント

- ① 赤ちゃんの動きをまねてみる
赤ちゃんは自分と同じ動きをしてくれる大人に興味を持ち、観察したり誘いかけたりします。
- ② 赤ちゃんの出す声や音をまねてみる
赤ちゃんがご機嫌なときに出す「プープー」といった声をまねしてあげると、音を出すことを楽しむようになります。



- ③ 赤ちゃんの気持ちを言葉で言う
赤ちゃんがどんな気持ちでいるのか観察して、「楽しいね」「嫌だったんだね」などと言ってあげましょう。
- ④ 大人が自分の気持ちや行動を口にする
自分の行動を口にする時、赤ちゃんはそんな大人の姿を見て、言葉の意味を知ることができます。
- ⑤ 間違えた言葉をさりげなく直す
子どもの言葉に間違いがあっても、言い直しや訂正するのではなく、さりげなく直して返してあげましょう。

「ちより！
ほんとはね、
鳥だね、
どこにいくのかな？」



- ⑥ 子どもの言葉を広げて返す
子どもの発言から、話題を少し広げて返しましょう。

安心・安全な毎日のために

高齢者を狙った 特殊詐欺に注意！

県内の8月20日現在の特殊詐欺被害の発生状況は、認知件数が131件、被害総額が約5億3600万円にのぼり、依然として発生が続いています。庄原警察署管内ではことしに入り、認知件数が2件、被害総額が約330万円となっています。

庄原警察署管内の2件は、名義貸しの解決金名目で現金を要求する架空請求詐欺と、リゾートホテルの購入権名目で現金を要求する金融商品等取引名目詐欺の手法で、高齢者をだましています。

昨年比べて、特殊詐欺全体の認知件数や被害額は減っていますが、「還付金詐欺」だけは増加しています。

庄原警察署管内でも、東城町内で、7月中、市役所職員をかたつた犯人が「医療費の還付金がある」「ATMで手続きができる」などと言って電話をかけてくる事案が発生しています。

被害にあわないために

電話で「もうかりますよ」「お金が返ります」などのお金の話が出たら、それは「詐欺」だと思いません。

「即断」より「相談」！不審な電話がかかってきたら、一人で決まらず、家族や知人、警察に相談しましょう。

庄原警察署 ☎0824・72・0110

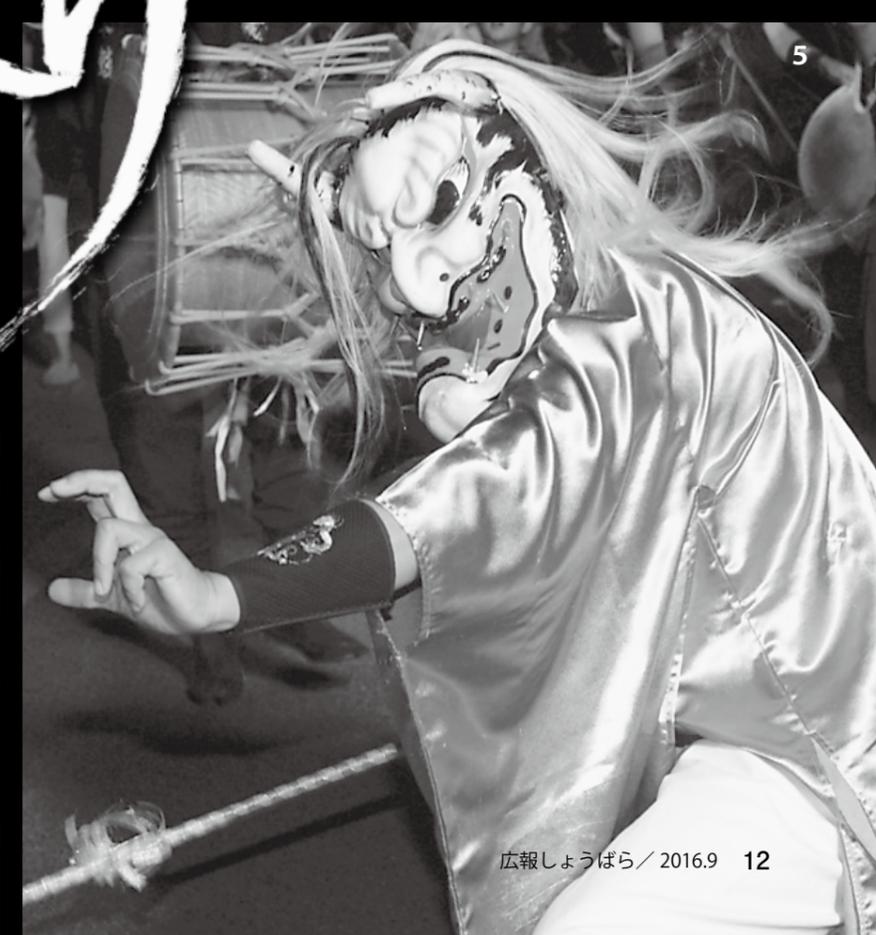




しょうばら 夏祭り

市内の祭りをカメラが追いました。

- 7月16日 総領夏祭り 11
- 8月6日 セタまつりinふるさと高野 13
- 8月13日 ヒバゴン郷どえりゃあ祭 9
東城遊夏祭 8
- 8月15日 比和ふるさとの盆踊り花火大会 12
- 8月27~28日 庄原よいとこ祭 1~7、10



危機管理課 **日頃の訓練の成果を披露**
 広島県消防協会庄原支部小型ポンプ操法競技大会



団員のチームワークが重要

8月7日、「平成28年度広島県消防協会庄原支部小型ポンプ操法競技大会」が、東城小学校グラウンドで開催され、本市消防団員約450人が参加しました。

本大会は、消防団の日頃の訓練の成果を発表し、消防操法技術の向上と士気の高揚を図り、地域防災体制の強化に役立てることを目的に4年に1度開催され、合併前から数えると今回で13回目を迎える歴史ある大会です。

市消防団各方面隊から2チームずつ、計14チームが出場。選手は多くの団員や家族、来賓が見守る中、訓練の成果を発揮し、消防用



標的めがけ放水

機械器具の正確な取り扱いと機敏な操作を披露しました。

本大会上位の成績は、第1位が庄原方面隊（庄原分団）、第2位は比和方面隊（第1分団）、第3位は口和方面隊（第2分団）となっており、第1位の庄原方面隊（庄原分団）は平成29年に開催される県大会に本市代表として出場されます。

管財課 **建設会社と技術者の施工能力を評価**
 優良建設工事施工業者の認定、優良技術者の表彰



左から(株)加島建設 白根浩樹さん、同代表取締役 加島俊次さん、木山市長 榎大和建設取締役部長 藤原由雄さん、同森永清さん

7月27日、平成27年度に完成した工事127件のうち、優れた工事施工により認定基準を満たした施工業者2社を「優良建設工事施工業者」として認定し、工事を担当した技術者2人を「優良技術者」として表彰しました。

この制度は、建設会社の技術力向上を目的として、市が発注する500万円以上の建設工事について、品質や出来栄、安全対策などを総合的に評価する「工事成績評定点」が82点以上（100点満点）の成績を収めた工事の施工業者および技術者を認定・表彰するものです。

○優良認定業者および優良技術者（敬称略）

優良認定業者名	対象工事名	優良技術者名
(株)加島建設(高野町)	市道上里原後谷線道路改良工事	白根 浩樹
(株)大和建設(七塚町)	竹添下ため池災害復旧工事	森永 清

優良建設工事施工業者の(株)大和建設は、昨年に引き続きの認定となりました。

木山耕三市長は、認定書と表彰状を手渡し「今後も高い技術力を、市民の安心安全のために役立ててください」と述べました。

生涯学習課 **古里のために力を尽くす**
 庄原市成人式



決意表明する五反田悠哉さん

8月15日、庄原市民会館で「平成28年度庄原市成人式」を開催しました。本年は平成28年4月2日から平成29年4月1日までに生まれた人が対象で、市内在住者および出身者327人のうち227人が出席しました。

はじめに、木山耕三市長が「庄原で体験したことを原動力として発揮し、活躍してほしい」とあいさつをしました。

新成人を代表して、五反田悠哉さん（口和町）が「今まで支えられる側だったが、これからは支える側として、大好きな庄原市のために力を尽くしていきたい」と決意を述べました。

記念行事では、東城町出身の映画監督佐藤信介さんが「周囲に何を言われようと、自分を信じて行動すれば、夢はかなう」と新成人を激励しました。

成人式後に行われた実行委員会主催の祝賀パーティーでは、新成人がそれぞれの近況を話しながら、懐かしい友人との再会を楽しんでいました。



祝賀パーティーを楽しむ新成人



佐藤信介監督(右)と山田真紀アナウンサー(左)の対談



式には多くの新成人が出席

いちばんづくり課 **移住希望者へ庄原ならではのライフスタイルを発信**
 定住パンフレットを一新

市は、市外の方向けに発行している定住パンフレットをこのたび一新しました。

このパンフレットは主に、庄原市にU・イターンして暮らしている方にスポットを当て、暮らしの工夫やこだわりなど、それぞれのライフスタイルを写真付きで紹介。庄原暮らしを楽しんでいる人を「里山スタイルリスト」として紹介することで、移住希望者に庄原市へ目を向けてもらうねらいがあります。

このたびのリニューアルでは白を基調にした紙面で統一し、里山スタイルをより前面に押し出し、庄原暮らしを楽しんでいる6家族を写真で切り取り紹介。このほか、庄原市へ移住するための手引きとして、移住者の声やQ&A方式で掲載するなど、移住希望者が知りたいと思える情報をコンパクトにまとめて紹介しています。

パンフレットはこれまで同様、移住相談や定住フェアなどで活用していきます。



フルカラーA4サイズ16頁のパンフレット

いちばんづくり課 **地方創生の推進に向けて連携強化**
 広島銀行と地方創生に係る包括連携協定を締結



協定書を取り交わし協働を約束

市と広島銀行は8月3日、地方創生に関するさまざまな分野で相互に協力し、その実現を図ることを目的として、「地方創生に係る包括連携協定」を締結しました。

この協定に基づき、今後、市への移住や定住の促進、空き家対策や起業支援などの取り組みを推進するため、両者で連携していきます。

締結式で広島銀行の野口悟常務執行役員は「庄原いちばんのまちづくりの推進に、共に汗を流したい」と話し、木山耕三市長は「地方創生の実現という目標に向け、お互いの想いを共有し、手を携えて取り組みを進めていきたい」と述べました。

なお、市が金融機関と連携協定を結ぶのは、昨年の広島みどり信用金庫との締結に続いて2件目となります。

いちばんづくり課 **自分磨きで幸せを呼び込む**
 縁結びイベント向けセミナー開催



好評だった庄原産野菜を使ったサラダ・キッシュ・スープ (女性セミナー)

広島市中区鞆町のフレンチレストラン「Tan soup」で7月24日、女性セミナー「里山スタイルで縁結び」を開催し、30〜40代の女性12人が参加しました。

このセミナーは、広島市内の女性に庄原市の男性像や結婚後の庄原暮らしに対する具体的なイメージをもってもらい、縁結びイベントへの参加を促すことを狙いとして開催しました。

最初の講義では、わくわく未来企画代表の宇佐うさこさんが「本当に豊かで幸せな結婚とは」と題し、都市部での実情と田舎暮らしのメリットなどを具体的に示しながら幸せをつかむヒントを伝授。参加者はうなずきながら真剣に耳を傾けていました。後半には、庄原産野菜を使った軽食を味わいながらの座談会や、庄原市の男性を紹介する映像の上映など、庄原の良さを印象付けました。



宇佐さんの講義の様子(女性セミナー)

セミナー後のアンケートでは、全員が「庄原に興味を持った」、7割が「庄原に住んでみたい」と回答。今後のイベント参加への期待が膨らむ結果となりました。

続いて、翌週の7月31日には男性向けスキルアップセミナーを「楽笑座」で開催し、20〜50代の男性24人が参加。宇佐さんと有会社社ふれぜんと代表の井上知彦さんを講師に、女性ファンをつくるためのコツを学びました。井上さんの講義はユーモアにあふれ、女性とのコミュニケーションの取り方やファッションに関するアドバイス、美容師の曾利武臣さんらによるヘアカット



井上さんの講義の様子(男性セミナー)



参加者をモデルにヘアカット(男性セミナー)

もあり、「面白くて大変参考になった」「新しいことに気付かされ勉強になった」と好評でした。

縁結びコーディネーターで庄原市総合サービス株式会社の枯木悦子さんは「セミナーに参加した人が自分を磨くことで、新たな出会いにつながるきっかけになれば」と話しています。

商工観光課 **山遊びの魅力をPR**
 庄原山フェス2016開催!



トレッキングツアー参加者約80人などで盛り上がる山フェス

本年から祝日となった8月11日「山の日」に、「庄原山フェス2016」をひろしま県民の森公園で開催しました。

地元ガイドなどによるトレッキングツアーや植物観察会のほか、親子で楽しめる木工クラフト体験や古事記伝説紙芝居、そしてアウトドアパーティ体験などのさまざまな催しが行われ、市内外から訪れた多くの家族連れや、登山愛好者たちで大盛況となりました。

広島市から参加した20代女性は、「神話に興味があり、比婆山御陵で話を聞けるのはうれしい」と楽しみにトレッキングをしていました。

社会福祉課 **争いがなく笑顔であふれる未来のために**
 庄原市戦没者追悼式・平和祈念式典



戦没者に哀悼の意を表し、恒久平和を祈念する「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」を8月24日、庄原市民会館で行いました。遺族をはじめ、来賓、一般の方、児童生徒など約670人が参列し、本市出身の戦没者2923人の冥福と平和を祈りました。

式典の式辞で木山耕三市長は、「すべての子どもたちが笑顔で過ごすことなく暮らしていることのできる、平和な世界の実現に努力することが私たちの使命である」と恒久平和への思いを述べました。また、庄原小学校児童代表の伊藤なおみさんと足羽佑月さんが、「争いのない、笑顔であふれる未来をつくっていくため、庄原から平和のメッセージを発信し続けていきます」と、平和の誓いを述べました。続いて、参列者全員で黙祷・献花を行い、戦没者の冥福を祈りました。

追悼吟詩、永末小学校児童による合唱、口和本の会による朗読、東城中学校吹奏楽部による演奏も行われ、改めて平和の大切さを心に刻みました。



1 木山市長による式辞 2 東城中吹奏楽部の演奏 3 参列した児童による献花 4 庄原小児童代表の平和の誓い 5 永末小児童の合唱



地域で防災意識の高揚

防災研修会・炊き出し実演の開催・7/6

No.6

口和自治振興区環境福祉部および女性部主催による、防災研修会・炊き出し実演が口和自治振興センターで開催され、口和町内から95人が参加しました。

防災研修会では、広島県自主防災士アドバイザー柳迫長三さんが、「地域における防災リーダーの役割」と題して講演をし、続いて市職員が、庄原市地域防災計画の概要を説明しました。講演などが終わった後、自治振興区女性部により、非常食の試食やカレーライスの炊き出しが行われました。

参加者は、地域の防災対策について学んだり再確認したりしていました。



▲女性部により炊き出しが行われた

暑さも忘れて夢中に

比和自然科学博物館講座・8/1・22

No.5

8月1日・22日の2回にわたって、比和自然科学博物館講座の昆虫採集・標本づくりが行われました。子どもから大人まで13人が参加し、1日目の午前中には博物館周辺で昆虫採集を、午後からと2日目には標本づくりを体験しました。

厳しい暑さの中での昆虫採集でしたが、参加者は暑さも忘れ夢中でチョウやトンボなどを捕まえていました。標本づくりは初めてという参加者も多く、スタッフの説明を聞きながら、真剣に取り組んでいました。

参加した小学生は「いろいろな虫を捕まえることができたし、新しい友達もできてとても楽しかった」とうれしそうに話していました。



▲参加者は昆虫採集を楽しんだ

大自然を心行くまで堪能

第17回ひろしまクロスカントリー大会・8/20

No.2

道後山高原クロカンパークで第17回ひろしまクロスカントリー大会が開催されました。

西城バレーボールスポーツ少年団の荒木紗和さんは「大自然の中で多くのみんなに支えられて走れることに感謝し、精一杯最後まで走りきりたい」と、元気はつらつとした選手宣誓を行いました。大会は、1歳から85歳までの2,079人の選手が出場し、健脚を競いました。3部門4人の選手が大会記録を更新するなど熱戦が展開される中、多くの声援が上がっていました。

その他、広島県実業団招待選手のサイン会やお楽しみ抽選会などで交流を深めていました。



▲子どもから大人まで大自然の中を駆け抜けた

地域みんなで健康に

上湯川ノルディックの会・8/17

No.1

高野町上湯川で「上湯川ノルディックの会」が開催されました。この会は、上湯川の天野俊明さんが、定期的にノルディックウォークをして地域みんなで健康になりたいとの思いで立ち上げた会で、今回で4回目の開催となります。

当日は小学生からお年寄りまで幅広い年齢層11人の参加があり、世代間交流をしながらウォーキングを楽しみました。

参加した坂口一昌さんは「この会をきっかけにノルディックウォークを始めた。ポールをつけて歩く事で自然と背筋が伸び、気付けば背中などの痛みが和らいでいた」と話し、効果を実感していました。



▲ノルディックウォークを楽しむ参加者

奉仕活動で心が育つ

高校生によるボランティア清掃・7/25

No.7

県立東城高等学校の生徒によるボランティア清掃が行われました。この清掃作業は、毎年生徒の中から希望者を募り、JR東城駅と町内の道路5ルートに分かれて実施されています。

本年も約40人の希望者があり、駅ではJR職員の立会いのもと、生徒と教師と一緒に飾り屋根の上のほこりやくモの巣を取り除いたり、窓ガラスを雑巾やモップで拭いたりして、丁寧に掃除を行っていました。

参加した生徒は、「地域の人に応援の声をかけられ、うれしかった」「掃除してみて初めて、意外と汚れていることに気付いた。今後はきれいに使うよう意識したい」「タバコなどのポイ捨ても目立った。マナーを守ってほしい」などの感想を話していました。



▲JR東城駅内をくまなく掃除した

儲かる農業をめざして

儲かる農業技術講座・8/19

No.4

総領自治振興センターで、総領自治振興区主催の「儲かる農業技術講座」が開催され、9人が参加しました。この講座では生産者の増収をめざし、野菜栽培の基礎知識・技術を学び、種まきから出荷までの生産工程を実習します。

今回の講座では、JA庄原上下営農センターから講師を招き、根こぶ病などの病害虫の防除方法や収穫時期に合わせた品種選定などの栽培管理のポイントについての講義、白菜の種まき実習などが行われました。今後、農地への植え付け・収穫・出荷を予定しています。

参加者は「この講座で、高品質で安心・安全な野菜を作るための知識・技術を学び習得したい」と話していました。



▲白菜の種まき実習の様子

地域と大学生の交流

大学生がトウモロコシの収穫を体験・8/11~12

No.3

広島経済大学の学生17人が、広島経済大学興動館プロジェクトのカフェ運営プロジェクトの活動のため西城町を訪れました。大学で運営するカフェで西城町産のトウモロコシを使ったメニューを提供できないかと取り組むプロジェクトの一環で、八鉾自治振興区の協力を得て活動しています。

学生は、1日目には、八鉾自治振興区を訪ね、これまでお世話になった地域の人へ感謝の意をこめて、夕食に地元産の夏野菜などを使ったカレーライスをごちそうし、夜には八鉾自治振興区主催の星空映画館を堪能しました。2日目には、5月14日に西城町三坂の前田忠邦さんの農地を借りて種まきをしたトウモロコシの収穫などをし、地域の皆さんと交流を深めていました。



▲実ったトウモロコシを収穫

あなたの相談をお受けします

悩みごと、心配ごと、
お困りごとなど、
お気軽にご相談を



※日程は都合により変更になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
定期巡回 児童相談	庄原 9月15日(木)・10月28日(金) 10時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島県北部子ども家庭 センターによる相談。 1週間前までに予約。	児童福祉課あんしん支援係 ☎0824-73-0051
	東城 10月13日(木)10時～16時	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
人権相談	庄原 10月4日(火)・18日(火) 13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	東城 10月6日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	西城 10月13日(木)13時30分～16時30分	西城支所		
	高野 10月11日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 10月20日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領 10月12日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 10月20日(木)13時～15時30分	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 10月20日(木)13時30分～15時30分	西城支所		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	高野 10月11日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和 10月20日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領 10月12日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	高野 9月30日(金)13時～16時	高野保健福祉センター	広島弁護士会による無 料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	総領 10月14日(金)13時～16時	総領保健福祉センター		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～15時45分	市民生活課市民生活係 東城支所市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244 東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～15時45分	児童福祉課 あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
学校での体罰・ハラスメント相談	随時	教育指導課学事係 (各学校でも受け付け)	プライバシーの保護、 秘密保持を徹底しま す。	教育指導課学事係 ☎0824-73-1183
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 10月4日(火)・18日(火) 13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課高齢者福祉係 ☎0824-73-1165
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 9月27日(火)13時30分～15時	東城自治振興センター	相談・情報交換 参加費100円	東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
障害者相談員 定期相談会	庄原 10月17日(月)13時30分～16時30分	庄原市ふれあいセンター	身体	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	西城 10月9日(日)13時30分～15時	西城支所(しあわせ館)	身体・知的	
	比和 10月4日(火)9時30分～12時	比和ふれあいセンター	身体・知的	
身体障害者 補装具判定会	【聴覚】10月18日(火)13時～14時	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	1週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210

母子保健事業 ●保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子手帳交付	9月26日(月)、10月3日(月)・17日(月) 9時～17時	保健医療課	特になし	支所は随時(事前連絡必要)
育児相談	10月11日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (JR備後庄原駅舎内)	母子健康手帳	支所でも実施(詳細はお問 い合わせください)

健康広場

『フレイル』という言葉を知っていますか？

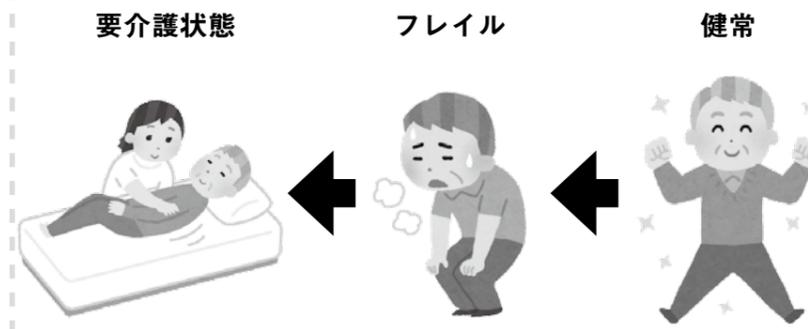


庄原市医師会 常任理事

河本邦彦

「フレイル」という言葉は「Frailty」(＝虚弱)という単語が語源で、高齢者の「筋力や心身の活力が低下した状態」のことであり、「健康な状態と日常生活で常にサポートが必要な要介護状態の中間の状態である」と、日本老年医学会が提唱しています。

「フレイル」とは



フレイルの定義

- 1. 体重減少**
意図しない年4.5kgまたは5%以上の体重減少
- 2. 疲れやすさの自覚**
「何をしても面倒」「何かを始めることができない」と週に3～4日以上感じる
- 3. 活動量低下**
1週間の活動量が男性:383kcal未満、女性:270kcal未満
- 4. 歩行速度の低下**
標準より20%以上の低下
- 5. 筋力低下**
標準より20%以上の低下

多くの人は、健康な状態からフレイルの時期を経て要介護状態に至るとされています。フレイル状態の人は、健康な人に比べてADL(衣服の着脱や排泄などの日常生活動作)が低下し、転倒したり病気になるったりする危険性が高まるとされています。

フレイル状態を早期発見し、早期に対応することで、要介護状態に至る人を減らし健康寿命を延ばすことができると考えられています。

フレイルの診断には米国のフリード博士の提唱した基準が採用され、移動能力・筋力・認知機能・栄養状態・バランス能力・持久力・身体活動性・社会性などの複数の構成要素を組み合わせることで評価します。フリード博士の基準では、左の表の5項目のうち3項目以上が該当するとフレイルとなります。1または2項目のみ該当の場合には、プレフレイル(フレイルの前段階)とも言われます。

フレイルを予防しよう

フレイルの予防法は、①たんぱく質・ビタミン・ミネラルを含む食事②ストレッチ・ウォーキングなどの運動③身体活動量や認知機能のチェック④感染症予防(ワクチン接種など)⑤手術後の栄養管理やリハビリなど⑥薬剤の相互作用に注意の6項目です。

愛知県のある都市で行われた調査では、65歳以上で持病がない人のうち、11%がフレイルであったそうです。これを全国に当てはめると、約300万人のフレイルの人がいることとなります。

日本は平成24年の時点で高齢化率は23%を超え、すでに十分な「超高齢社会」となっています。それに加えてひとり暮らしの高齢者が増加しており、これらの啓発を図ることが重要です。

人間誰しもが加齢に伴い心身機能が低下します。理想は「ピンピンコロリ」ですが、そのためには要介護状態にならないように、普段から「フレイル」を意識して生活していくことが重要です。



大相撲 庄原場所

チケット販売中!

お早めにお買い求めください!



■入場券販売価格 (税込)
【1階席】
 タマリS席…1人分 14,800円※
 タマリA席…1人分 14,000円
 タマリB席…1人分 12,000円
 ペアマス席…2人分 22,000円
 イスS席…1人分 9,000円 (引出席)
 イスA席…1人分 7,000円
 車イス席…1人分 7,000円
 車イス随行者席…1人分 7,000円
【2階席】
 イスB席…1人分 6,000円
 ※タマリS席はスポンサー枠です。

相撲弁当セット 3,000円
 ※館内での飲食はできませんが、会場
 販売している飲食物以外の持ち込みは
 ご遠慮ください。

とき 10月26日(水)
ところ 庄原市総合体育館
入場券販売所
【庄原】
 (一社) 庄原市観光協会本部・
 ジョイフル
【西城】
 西城町観光協会(観光協会西
 城支部)・ウイル西城
【東城】
 東城町商工会(観光協会東城
 支部)・トイエイ
【口和・高野・比和・総領】
 備北商工会(観光協会各支部)
大相撲庄原場所パンフレット
広告掲載スポンサー募集
 料金 3万円()
問い合わせ
 大相撲庄原場所実行委員会事
 務局(商工観光課)
 ☎0824・73・1179

催し

第7回備北酔い処まつり

備北で醸造されたおいしい
 お酒やワインを飲み比べ、秋
 のひとときを満喫してください。
 備北のグルメを集めた食
 ブースや、神楽や地元歌手に
 よるステージイベントなど、
 備北の魅力をぜひお楽しみく
 ださい。

とき 9月18日(日)・19日(月・祝)
 10時～16時
ところ
 広島三次ワイナリー芝生広場
 チケット 1000円
 ※お酒や食ブースで使用でき
 る1200円分の食券と引き
 換えます。

チケット販売所

広島三次ワイナリー、三次市
 観光協会など
問い合わせ
 備北観光ネットワーク協議会
 ☎0824・44・3855

時悠館秋休み特別展

**●帝釈峡と周辺のラン植物写
 真展**
 小田政春さんと落合健持さ
 んが撮影した中国山地のラン

植物の写真40点を展示します。
とき 9月11日(日)～10月10日(月・
 祝)
問い合わせ 時悠館
 ☎08477・6・0161

まつりだワッショイ!

親子で遊ぼう1・2・3
 ひまわり音楽教室の堂免啓
 子先生と一緒に、音楽に合わ
 せて楽しませよう。

とき 9月30日(金)
 10時30分～11時30分
 (受付10時15分)
ところ
 庄原市ふれあいセンター
対象 未就園児とその保護者
 ※お茶などは各自でお持ちく
 ださい。
 ※申し込みは不要です。当日
 会場へお越しください。

問い合わせ

生協ひろしま三次事務所
 ☎0824・64・1441

広島県知的障害者福祉大 会(一般大会) はつらつ大会(本人大会)

「お互いさまの地域を目指
 して」をメインテーマに、す
 べての人が自分らしく生きら
 れる地域社会をつくりあげる
 ための原動力となる大会を開

問い合わせ

広島県文化協会 林武志
 ☎FAX0824・72・3286

庄原文芸大賞作品募集

文芸誌「庄原文芸」第45号
 記念として文芸作品を募集し
 ます。奮ってご応募ください。
【短編小説及び童話】
応募方法
 400字詰め原稿用紙30枚
 以内を送付してください。
応募資格 広島県内在住者
表彰
 大賞：賞状・20万円
 佳作：賞状・5万円
 選者 見延典子さん(小説家)

応募先

川手町1318・3
 林武志宛て
【現代詩】
応募方法
 400字詰め原稿用紙3枚
 以内を送付してください。(1
 人1編のみ)
応募資格 市内在住者
表彰
 大賞：賞状・3万円
 佳作：賞状・1万円
 選者 松尾静明さん(詩人)

応募先

東本町一丁目21・2

目指す者で、高卒または、同
 等以上の学力のある者。
授業料(平成28年度)
 年額11万8800円
学生寮費(平成28年度)
 年額12万7200円
試験日程
【推薦入試】
 ▼願書受付期間
 9月20日(火)～10月11日(火)
 ▼試験日 10月25日(火)
【社会人特別入試】
 ▼願書受付期間
 10月3日(月)～12月7日(水)
 ▼試験日 12月21日(水)
【一般入試(前期)】
 ▼願書受付期間
 11月16日(水)～12月7日(水)
 ▼試験日 12月21日(水)
【一般入試(後期)】
 ▼願書受付期間
 平成29年2月1日(水)～22日(水)
 ▼試験日 平成29年3月3日(金)
問い合わせ
 広島県立農業技術大学校教務
 課
 ☎0824・72・0094
 メール ngdkyoumu@pref.hi
 roshima.lg.jp

募集

広島県立農業技術大学校 学生募集

本校は農業・農村の担い手
 育成を目標とした2年制の専
 修学校で、農業の実践学習を
 中心に、農業の専門的な知識
 や技術、経営管理能力の養成
 をしています。この度、平成
 29年4月入学の学生を募集し
 ます。

学科・定員

本科40人程度
 ●園芸課程(野菜・花き、落
 葉果樹の2コース)
 ●畜産課程(肉用牛コース)

修業年限 2年 入学資格

将来農業に従事しようとする
 者、農業・農村の担い手

催します。どなたでもお気軽
 にご参加ください。
とき 10月9日(日)
 10時～15時30分
ところ
 一般大会：庄原市民会館
 本人大会：庄原中学校

問い合わせ

庄原さくら学園・庄原もみじ
 園 藤田
 ☎0824・72・0884
 FAX0824・72・5018

口和モーター祭 「みのりの祭典21」

「口和モーター祭」と庄原
 「みのりの祭典21」を同時開
 催します。

見て、食べて、参加して楽
 しめる2年に1度のお祭りだ
 す。黒毛和牛の炭火焼のほ
 か、特産品の販売やモーター
 大行進や牛と子どもの綱引き
 など、普段は見ることのでき
 ない牛を間近で見ることがで
 きます。また、庄原市のブラ
 ンド「比婆牛」が6月に地域
 団体商標の登録を受けたこと
 を記念して「比婆牛サミット」
 を新たに開催します。比婆牛
 を使ったさまざまなメニュー
 をお楽しみください。
 各団体の展示、特産品・加工
 品などの販売が行われるほか、

国営備北丘陵公園
だより



備北コスモスピクニック 2016

9月17日(土)～10月23日(日)

無料入園日：9月19日(月・祝)、10月9日(日)・16日(日)

※9/19は65歳以上の方に限り入園料無料

※9/19は65歳以上の方が同乗の場合に限り駐車料無料

※無料入園日および年間パスポート加入者は駐車料無料

コスモス

期間中のイベント

備北コスモスピクニック期間中の週末、祝日を中心にイベントが盛りだくさんです。毎年好評の「神楽公演」を開催します。ひばの里では「食体験教室」や「わら細工」、「木と暮らしの雑貨づくり体験」などができます。花の広場では「花の演奏会」、大芝生広場では「ふわふわキッズプ

総数約150万本の秋の花々

公園の秋の主役は「コスモス」。約110万本のコスモスが9月下旬から10月中旬にかけて見ることが出来ます。一面に咲き広がるコスモスは背の低い(矮性種)のドワーフセンセーションをはじめ、さまざまな花弁の形や色のコスモスを楽しめます。さらに「花の広場」では、ジニアなど約40万本の秋の花々が咲き広がります。※天候によって開花時期が変更する場合があります。



釣り大会

釣り大会

国兼池で、ブラックバス、ブルーギルを対象とした釣り大会を行います。とき 9月11日(日) 9時30分～15時 ※雨天決行 持参物 餌・釣り具 定員 50人 ※事前申し込み必要 参加条件 小学生以上 ※小学生は保護者同伴 料金 500円

花火と音楽の祭典

ライブイベントと約2000発の打ち上げ花火による音と光の祭典です。とき 10月9日(日) ライブイベント 18時～ 花火打ち上げ 19時30分～ (最終入場は19時30分まで) ところ 大芝生広場 チケット ▼大人1500円 ▼小人(小・中学生)500円 ▼前売り限定ペアチケット(大人2枚、小人1枚)2500円 問い合わせ グリーンウインズさとやま ☎0824-72-7211



期間中のイベントなどは、電話または公園ホームページでご確認ください。

備北公園管理センター ☎0824-72-7000 ホームページ <http://www.bihoku-park.go.jp/>

オータムジャンボ宝くじ

9月26日月発売!!

1枚300円

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

(公財)広島県市町村振興協会

田中千鳥子宛て
【短歌・俳句・川柳】
募集内容
短歌は1人1首、俳句および川柳は1人1句をハガキで郵送してください。

応募資格 市内在住者

表彰
大賞：賞状・3万円
佳作：賞状・1万円

選者
●短歌：久保田智栄子さん (コスモス短歌会)
●俳句：内藤英子さん (俳句結社「雉」)
●川柳：増田マユさん (広島川柳会)

●短歌：上原町36-3 清光康子宛て

●俳句：川手町1318-3 林武志宛て
●川柳：川手町597-2 桑原知樹宛て

すべての募集期間
10月1日(土)～12月31日(土) (当日消印有効)

※詳細は、教育委員会ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

問い合わせ
庄原市文化協会文芸部長 林武志
☎0824-72-3286



県大会

あっぱれ庄原 全国レベルの大会出場者、全国・県レベルの大会、市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

●男子3年100m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子200m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子走り幅跳び
小川 龍治(庄原中3年)

●女子砲丸投げ
藤元 望(高野中3年)

優勝 東城バレーボールクラブ

●バレーボールの部女子

(7月17日/廿日市市)

●男子3年100m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子200m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子走り幅跳び
小川 龍治(庄原中3年)

●女子砲丸投げ
藤元 望(高野中3年)

優勝 東城バレーボールクラブ

●男子3年100m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子200m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子走り幅跳び
小川 龍治(庄原中3年)

●女子砲丸投げ
藤元 望(高野中3年)

優勝 東城バレーボールクラブ

●男子3年100m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子200m
池上祐太郎(庄原中3年)

●男子走り幅跳び
小川 龍治(庄原中3年)

●女子砲丸投げ
藤元 望(高野中3年)

優勝 東城バレーボールクラブ



庄原いちばん ええね!

市公式フェイスブックページ
庄原いちばん ええね! 更新中!
<https://www.facebook.com/shobara.ichiban>

広報しようばらに広告を掲載してみませんか?

市内の全世帯(約16,000世帯)に配布する広報紙「広報しようばら」に広告を掲載する法人、団体、個人事業者などを募集しています。

申し込み方法や広告料など詳しくは、市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 財政課理財係 ☎0824-73-1202
行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159

相続・成年後見・空き家問題等でお困りの方はご相談ください。

業務のご案内

- 不動産の名義変更
- 成年後見
- 相続登記・遺言
- 会社の登記
- 借金の整理
- 簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに書いています。

庄原 司法書士

司法書士 飯田 一生

広島北部司法事務所 (訴訟代理権認定第524014号)(司法書士登録番号828号)
〒727-0013 広島県庄原市西本町四丁目2番17号 バルナチュB2階 TEL0824-72-2315(要予約)

配偶者や恋人からの暴力・暴言などで悩んでいませんか?
あなたの不安な気持ちをお話ください。
《家族や友人が心配という方もご相談できます。》

庄原市役所児童福祉課あんしん支援係
☎0824-73-1243 [月～金 9時～17時(年末年始・祝日除く)]

広島県西部 こども家庭センター	☎082-254-0391 休日夜間電話相談 ☎082-254-0399	月～金 10時～17時 月～金 17時～20時 土日祝 10時～17時
広島県北部 こども家庭センター	☎0824-63-5181(代) 内線 2313	月～金 10時～17時

人の動き（庄原市の人口）
平成28年7月末現在

【住民基本台帳登録人口】
人口 37,130人（前年比-677人）
男 17,594人（前年比-300人）
女 19,536人（前年比-377人）
世帯数 15,837世帯（前年比-63世帯）
【うち外国人】人口 329人（前年比-14人）

休日診療のご案内

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。
●庄原市休日診療センター
診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）
☎0824-72-9900
診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）
●東城地域

9月22日(木)	日伝医院	☎08477-2-2180
25日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
10月2日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
9日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
10日(月)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
16日(日)	東城病院	☎08477-2-2150

献血のご案内
☎保健医療課 ☎0824-73-1155

献血を次のとおり実施します。
400ml 献血限定ですので、皆様のご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
9月20日(火)	庄原市役所	10時～11時30分 12時30分～15時

広報日記

▶金藤理絵選手が金メダルを獲得されました。予選から決勝まで、庄原市民会館でのパブリックビューイングの取材をしつつ、活躍を祈り応援をしていますが、最高の結果となりました。報道や取材をとおして、金藤選手ご本人の苦労や心の支えとなった家族の愛情、金藤選手の可能性を信じ指導を続けたコーチの思いなど、ほんの一部だとは思いますが知ることができ、本当に感動しました。「やめたい」気持ちになったところから金メダル獲得まで大変な努力をされた金藤選手、本当におめでとうございませう。④
▶リオオリンピック金藤理絵選手が金メダルを獲得してすぐに、決勝のパブリックビューイングの写真や動画を編集して市公式Facebook ページ「庄原いちばん ええね！」に投稿しました。その投稿への「いいね！」は8月25日時点でページ上最高の602件を記録し、投稿は22,284人の目に留まりました。また、決勝のあった8月12日だけで、ページ自体にも20件の「いいね！」をいただきました。金藤選手の金メダルにたくさんの人が感動し、祝福した結果が表れていると思います。おめでとう！金藤選手！⑤

食育コーナー
☎農業振興課 ☎0824-73-1132

庄原市食農教育モデル事業

庄原市食農教育モデル事業は、地域の農業や食の安全などへの関心・理解を深めるため、市内の小中学校が行う“地域の子どもたちに「食」と「農業」の大切さを学習する機会を提供する取り組み”を支援しています。

本年度は、市内の小学校11校がこの事業に取り組んでいます。学校田・学校菜園での米・野菜作りのほか、リンゴやブドウづくりなど、それぞれの地域の特色にあわせ、多様な作物の栽培や作業体験を行っています。

「アイガモ農法」などの取り組みを通じて地域で行われる米作りを学んだり、「大花田植え」で地域伝統文化である「田楽」の発表を通じて地域の歴史や文化を学んだりするなど、米をつくる「農業」と米を食べる「食」への関心を促す、特徴的な取り組みが行われています。

栽培・収穫した作物は、調理実習で食べたり、学校行事で地域の方に振る舞ったりします。また、収穫した米の販売も行っています。こうした地域の人々との交流も、食に関する関心・意欲の向上につながり、地域農業への理解を深めることに結びついています。



山内小学校の児童による田楽の発表



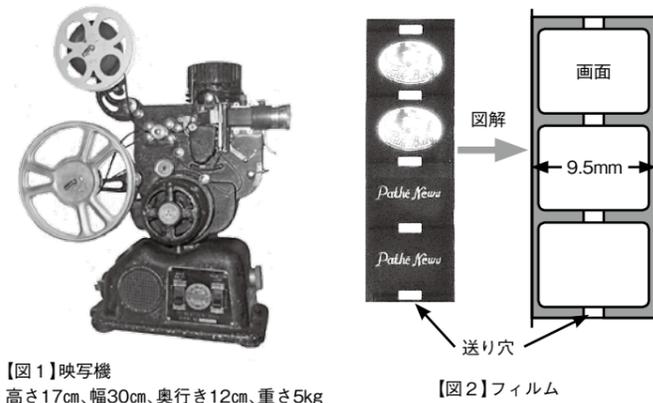
しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市 10月

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出店申込締め切りです。
★申し込みは楽笑座内九日市事務局
☎0824-72-8285 まで
とき 10月9日(日) 9時～13時
ところ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>

口和郷土資料館 ☎0824-87-2230
開館日：月・木・土 9時～17時

9.5ミリ(9ミリ半)式映写機



【図1】映写機
高さ17cm、幅30cm、奥行き12cm、重さ5kg

【図2】フィルム

これは日本の「エルモ社」で作られた家庭用の「9.5ミリフィルム映写機」【図1】で、製造は昭和10年ごろと思われます。本体はがっちりした鋳物製で、電源は家庭用100ボルト。500ワットの電球が使われているので明るく投影できます。基本の仕組みは8ミリ映写機とほぼ同じで、1秒間に16コマとスローの映写ができ、レンズは固定焦点です。

この9.5ミリ映画方式は、8ミリ映画（フィルム幅8mm）が誕生する前の大正11年（1922年）、フランスの「パテ社」で開発されました。フィルム幅は9.5mm、画面サイズは6.5×8.5mmで、パーフォレーション（フィルム送り穴）が画面（フレーム）の中央部【図2】にある形状が大きな特徴です。画面の縦横比（アスペクト比）は1:1.3で、映画館用のサイレント映画とほぼ同じです。カメラや映写機が非常に小さいので、開発した会社の名前から「パテベビー」と呼ばれ、日本ではフィルム幅が9.5mmのため、「9ミリ半」や「9.5ミリ」などともよばれています。

日本では大正13年（1924年）に、東京・銀座の商社が5台のパテベビー映写機を輸入したことから始まり、数種類の映写機やカメラが作られていました。この方式が8ミリ映画の前に広く普及し、個人でも簡単に映画づくりが楽しめるようになりました。昭和初期には、ニュースやドキュメンタリーなどの作品が製作されて公開されています。このフィルムは、超小型写真用カメラ「ミノックス」にも使われていました。

その後はアメリカの「コダック社」が開発した8ミリフィルムが広く普及して昭和5年（1930年）ごろからは次第に姿を消していきます。今でもこの9.5ミリ方式は、ヨーロッパやアメリカ、カナダで愛好されており、大切に使い続けられているようです。

当館には、珍しい9.5ミリフィルム（昭和初期の広島市旧市民球場での陸軍演習風景などが収録されたもの）も収蔵しており、この映写機で懐かしい映像を上映できます。ぜひご覧ください。

市民ギャラリー「アート多愛夢」
情報BOX（西本町二丁目1番21号）

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

絵手紙大賞作品展
とき 10月8日(土)～10日(月・祝) 10時～16時
☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
☎商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。

食彩館しょうばら ゆめさくら ☎0824-75-4411

9月・10月のイベント情報

- ▶ゆめさくら講座
- 草木染め教室
(アンサンブルのベストをよもぎで染める)
とき 9月26日(月)
①9時～12時 ②13時30分～15時30分
参加費 4,900円
定員 ①②各12人
- ▶展示販売
- 庄原実業高校アグリカンパニー
庄原実業高校の生徒の皆さんの手作り商品を展示・販売します。
とき 9月10日(土)・10月8日(土)
9時～15時

ロビーコンサート
☎生涯学習課 ☎0824-73-1188

とき 9月26日(月)12時15分～55分
ところ 市役所1階市民ホール
出演者 アンサンブル セシリア (弦楽五重奏)
上野真樹 (バイオリン)・白井朝香 (バイオリン)・西原知加子 (ピオラ)・梅田真由子 (チェロ)・山本香織 (コントラバス)
演奏曲目 アイネクライネナハトムジークより第1楽章、A. ビバルディ：四季より「冬」第2楽章 ほか
▶2009年にパリ・マドレーヌ寺院で行われた「レクイエム イン パリ」フォーレレクイエム演奏会に出演したオーケストラのメンバーの中で、広島市佐伯区在住の弦楽器奏者5人で「アンサンブル セシリア」を結成。2010年より弦楽五重奏を中心とした活動を行う。

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。残高確認も忘れないでください。
●債権収納課 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課業務係 ☎0824-73-1197

フォトコン写真館

市内で開催されたフォトコンテストに寄せられた作品を通して、庄原市の魅力を再発見するコーナーです。



庄原いちばんデジタルフォトコンテスト 平成27年度前期期間賞

「秋晴れの中で」 品川 佳裕 (三次市)

コスモスの咲く中で、妻と娘が楽しく触れ合っている姿を撮りました。

撮影地：国営備北丘陵公園

広報しょうばらにあなたの写真を載せてみませんか？



写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景の写真に、思いや撮影エピソードなど(200字程度)を添えてご応募ください。



3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えてご応募ください。2ページ「もくじ」下に掲載しています。

みんなで乗ろうや芸備線



庄原市内の鉄道路線に思わず乗ってみたいくなる乗車エピソードやスポット情報を募集しています。写真に説明文(100字程度)乗車体験記(200字程度)を添えてご応募ください。

すべての送付先はこちら

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市行政管理課広報統計係
☎0824-73-1159
メール koho@city.shobara.lg.jp

